

Epson Print Admin ソリューション概要

NPD5367-02 JA

本書について

本書の内容

本書は、Epson Print Admin の概要を説明しています。

- Epson Print Admin とは
- 機能紹介
- システム構成

他に以下のマニュアルがあります。

- Epson Print Admin 導入クイックガイド
Epson Print Admin の導入の手順の概要を説明しています。
- Epson Open Platform ハードウェアセットアップガイド
プリンターに Epson Open Platform を設定する方法を説明しています。
- Epson Print Admin システムインストレーションガイド
Epson Print Admin のインストールから運用の準備までの手順を説明しています。
- Epson Print Admin システム管理者ガイド
Epson Print Admin のシステム設定の詳細を説明しています。
- Epson Print Admin ユーザーズガイド
Epson Print Admin のユーザー操作を説明しています。

マニュアルの見方

マークの意味

注意

この内容を見逃して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および財産の損害の可能性が想定される内容を示しています。

重要

必ず守っていただきたい内容を記載しています。この内容を見逃して誤った取り扱いをすると、本製品の故障や、動作不良の原因になる可能性があります。

参考

補足情報や参考情報を記載しています。

関連情報

関連したページにジャンプします。

掲載画面

- 本書では、開発中の画面を掲載しています。製品とは異なることがあります。
- 機種や設定状況により画面の設定項目は異なることがあります。

OS 表記

Windows

本書では、以下の OS（オペレーティングシステム）をそれぞれ「Windows 10」「Windows 8.1」「Windows 8」「Windows 7」「Windows Vista」「Windows Server 2012 R2」「Windows Server 2012」「Windows Server 2008 R2」「Windows Server 2008」と表記しています。また、これらの総称として「Windows」を使用しています。

- Microsoft® Windows® 10 operating system
- Microsoft® Windows® 8.1 operating system
- Microsoft® Windows® 8 operating system
- Microsoft® Windows® 7 operating system
- Microsoft® Windows Vista® operating system
- Microsoft® Windows Server® 2012 R2 operating system
- Microsoft® Windows Server® 2012 operating system
- Microsoft® Windows Server® 2008 R2 operating system
- Microsoft® Windows Server® 2008 operating system

Mac OS X

本書では、OS X El Capitan を「Mac OS X v10.11.x」、OS X Yosemite を「Mac OS X v10.10.x」、OS X Mavericks を「Mac OS X v10.9.x」、OS X Mountain Lion を「Mac OS X v10.8.x」と表記しています。また、「Mac OS X v10.10.x」「Mac OS X v10.9.x」「Mac OS X v10.8.x」「Mac OS X v10.7.x」「Mac OS X v10.6.8」の総称として「Mac OS X」を使用しています。

もくじ

本書について 2

本書の内容	2
マニュアルの見方	3
マークの意味 ... 3	
掲載画面 ... 3	
OS 表記 ... 3	

Epson Print Admin とは 5

提供するソリューション	5
セキュリティ確保 ... 5	
コスト削減 ... 5	
業務効率化 ... 5	
ユーザーのタイプと権限	6
アカウントタイプ ... 6	
ユーザーとシステム管理者 ... 6	
ユーザー操作	7

機能の紹介 8

認証印刷	8
プリンターにログオン ... 8	
印刷操作 ... 8	
管理者ページ、ユーザーページ	9
ダッシュボード ... 9	
管理者ページ、ユーザーページでできること ... 10	
ユーザー、プリンター管理	11
ユーザー ... 11	
所属 ... 12	
プリンター ... 12	
ルール / ポリシー	12
定型スキャン ... 12	
ルール印刷 ... 13	
利用可能時間帯 ... 13	
コスト管理につながる設定	14
定期チャージ ... 14	
コスト設定 ... 14	
レポート出力 ... 15	

システム構成 16

構成要素	17
a. Epson Print Admin サーバー ... 17	
b. SQL サーバー ... 18	
c. SMTP サーバー ... 18	
d. LDAP サーバー ... 18	
e/f. クライアントコンピューター ... 18	
g. プリンター ... 19	
h. 認証装置、認証カード ... 19	

付録 20

商標など	20
ご注意	20

Epson Print Admin とは

Epson Print Admin は、イントラネット上のエプソン製プリンターで、セキュリティ確保、コスト削減、業務効率化を支援する認証システムです。

提供するソリューション

Epson Print Admin は企業や学校などで課題となるネットワークでのプリンター管理について、以下のソリューションを提供します。

セキュリティ確保

困り事	ソリューション	提供する機能
誰でも印刷物を受け取れることによる情報の流出 • 他人の印刷物との混同 • 印刷された機密文書や個人情報の閲覧 • 印刷物の放置	プリンターで認証しないと印刷物を手に入られないようにできます。これによって印刷物の覗き見や持ち去りを防止できます。	ユーザー認証
業務や許可された目的以外の私的使用	ユーザーごとに使用できるプリンターや機能、使用できる時間帯を制限できます。	ユーザー認証 利用制限
使用した機能や利用者がわからない	ユーザーやプリンターごとに利用履歴を記録します。レポートを活用することでコスト管理や情報の漏えいがあった際の追跡に役立ちます。	ユーザー認証 レポート出力

コスト削減

困り事	ソリューション	提供する機能
印刷コストを削減したい	プリンターで認証してから印刷を行うことによって、無駄な印刷が削減できます。	コスト設定 クレジット
印刷やコピーを管理、制限したい	ユーザーの業務や権限によってプリンターの機能を制限できます。品質過剰な印刷やコピーなどを防止できます。	利用制限 ルール印刷 クレジット
部門やユーザーごとにコストを配分したり、ユーザーにコストを意識させたい	ユーザーやユーザーの所属によって利用状況を把握してレポート出力ができ、コスト管理に役立ちます。	レポート出力 コスト設定

業務効率化

困り事	ソリューション	提供する機能
行った先のプリンターで印刷したい	印刷ジョブはEpson Print Admin サーバーに蓄積されます。使用を許可されたプリンターならどこからでも印刷できます。	ユーザー認証

困り事	ソリューション	提供する機能
スキャンの設定に時間がかかる	あらかじめスキャン設定を登録でき、少ない手順でスキャンを行うことができます。また、ユーザー ID に関連したメールアドレスへ送付できます。	定型スキャン
ユーザー管理に手間がかかる	LDAP サーバーのユーザー情報を利用してユーザーとして登録できます。ユーザーを二重に管理する必要がなくなります。	ディレクトリサービス連携

ユーザーのタイプと権限

アカウントタイプ

Epson Print Admin のユーザーには 2 つのアカウントタイプがあります。

- ローカルユーザー
Epson Print Admin で独立して管理するユーザーです。Epson Print Admin に直接登録します。
登録にはユーザー ID、名前とメールアドレスが必要です。
- LDAP 管理ユーザー
LDAP サーバーと連携して管理するユーザーです。属性で参照した LDAP サーバーのユーザーアカウントを登録します。
メールアドレスがなくても登録できます。

ユーザーとシステム管理者

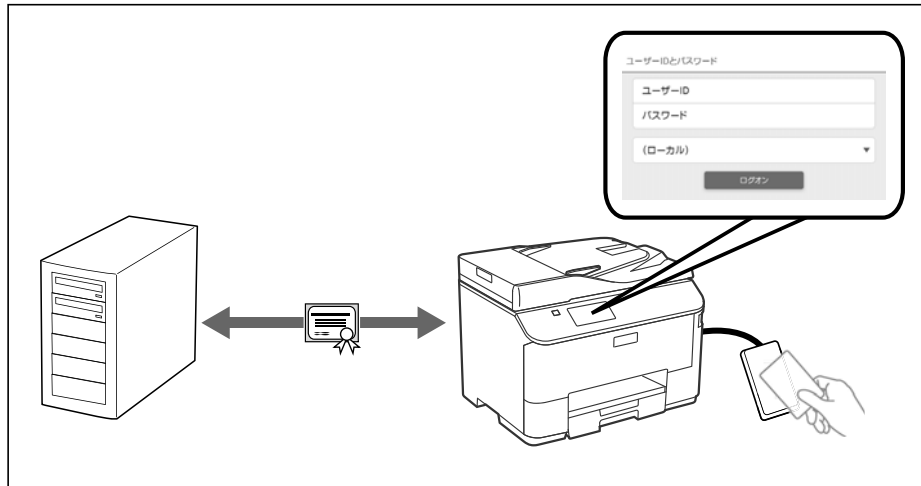
管理者用の権限を持ったユーザーをシステム管理者と呼んでいます。ローカルユーザーはアカウントタイプによらずどちらの権限も設定できます。

- ユーザー
ユーザー情報の確認、印刷ジョブの確認や保持、削除ができます。
- システム管理者
システム情報の確認、システムやユーザー設定など、Epson Print Admin の全てを操作できます。

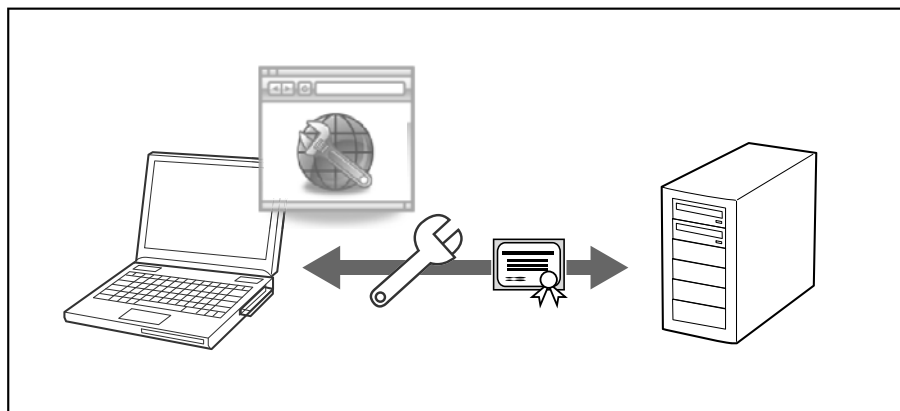
ユーザー操作

Epson Print Admin はプリンターまたは Epson Print Admin の Web ページにログオンして操作します。

- ユーザー
プリンターにログオンして印刷やスキャンなどを使用します。
また、Web ページにアクセスして印刷ジョブやユーザー情報を確認できます。



- システム管理者
クライアントコンピューターから Web ページにログオンして、システムやユーザー情報の確認や設定、印刷ジョブの操作、レポート出力などをします。



機能の紹介

認証印刷

ユーザーはプリンターにログオンして印刷を行います。ログオン時はユーザー認証が必要です。

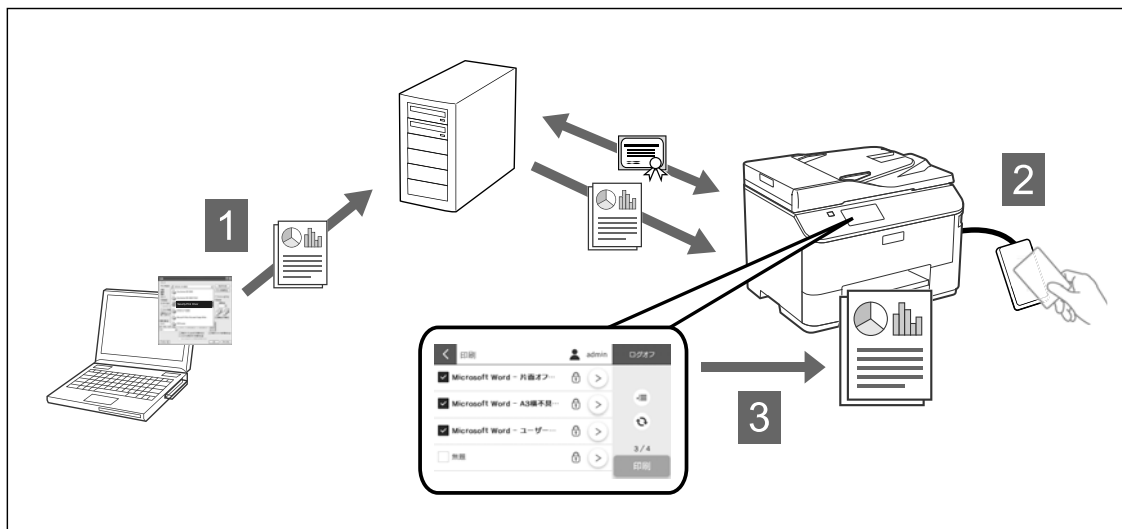
プリンターにログオン

プリンターに以下の方法でログオンできます。

- ユーザー ID とパスワードをプリンターの操作パネルで入力
- プリンターに接続されている認証装置に認証カードをかざす
(認証装置と認証カードを登録している場合)

印刷操作

印刷の操作概要です。印刷ジョブが Epson Print Admin サーバーに蓄積されるので、使用を許可されていればどのプリンターからでも印刷できます。



- 1** クライアントコンピューターから専用のプリンタードライバーを使って印刷します。
- 2** 出力したいプリンターにログオンします。
- 3** プリンターの操作パネルに表示されている印刷ジョブ一覧から、印刷したいジョブを選択して印刷します。

管理者ページ、ユーザーページ

Epson Print Admin はシステム情報の表示や設定、メンテナンスなどを Web ページにブラウザからアクセスして行います。アクセスしたアカウントの権限によって、管理者用またはユーザー用のページが表示されます。

ダッシュボード

管理者ページ、ユーザーページの入口です。Web ページにログオンすると最初に表示されます。

管理者用ダッシュボード

以下の項目が表示されます。

- エラー情報（エラーが発生したときのみ）
- 利用履歴の推移
- 環境貢献度
- システム稼働状況
- ライセンス情報
- 製品情報

エラー情報

プリンター稼働状況

PX-M7050FX() ❌ プリンター稼働エラー(通信不良) プリンターの電源がオンでネットワークに接続されているが通信しできていない

利用履歴推移

表示項目
印刷枚数

前月との比較
(枚数)

先月	今月
11	29

環境貢献

算出条件

	システム
節約枚数	130
CO ₂ 排出抑制量 (g)	665.60
CO ₂ 排出抑制量に対する木の本数換算 (本)	0.0754



システム稼働状況

サーバステータス	稼働中
登録ユーザー数	13
登録プリンター数	2
有効プリンター数	2
印刷待ちジョブ数	1 (保持: 0)
最終LDAP同期	成功 2015/12/29 9:57:59
最終バックアップ	未実施

ライセンス情報

利用期限	2016/03/16
最大プリンター数	2

製品情報

Epson Print Admin バージョン 1.0.0

ユーザー用ダッシュボード

以下の項目が表示できます。

- クレジット残高
- 印刷待ちジョブ数
- 利用履歴の推移
- 環境貢献



管理者ページ、ユーザーページでできること

管理者ページ

管理者ページには以下の操作ができます。

- アカウントメニュー
自分の情報の表示、パスワード変更、ユーザーページへの切替え、ログアウトができます。
- ダッシュボード
ダッシュボードを表示します。
- ユーザー
ユーザーアカウントの登録や編集を行います。ユーザー登録を知らせる通知メールの設定ができます。
- 所属
所属の登録や編集を行います。
- プリンター
プリンターの登録や削除、使用できる機能の設定などを行います。
- ルール / ポリシー
システム運用のルールやポリシーを設定します。

運用ルールに関する設定（定型スキャン、ルール印刷、利用可能時間帯）
コストに関する設定（定期チャージ、コスト設定、請求コード）

- レポート
レポート出力やレポート定期配信の設定を行います。
- システム設定
ユーザーページやプリンターパネルの URL、ユーザーが設定できる項目、プリントキュー名など基本的な設定をします。
SMTP サーバー、LDAP サーバーの設定、ドライバー / クライアントツールのダウンロード、ライセンス登録もここで
行います。
- メンテナンス
印刷待ちジョブの状態確認や削除、システムログのダウンロード、システムのバックアップ設定を行います。

ユーザーページ

ユーザーページでは以下の操作ができます。

- アカウントメニュー
パスワード変更、ログアウトができます。システム管理者権限でログオンしている場合は管理者ページへの切替えがで
きます。
- ダッシュボード
ダッシュボードを表示します。
- 印刷ジョブ
印刷ジョブの状態確認と削除ができます。
- 利用履歴
18ヵ月分の履歴が確認できます。
- ユーザー情報
ユーザー ID や氏名、ドメインなどのユーザー情報と、使用できるプリンターや機能、認証カードの登録状況などの情
報が確認できます。
- ドライバー / クライアントツールダウンロード
ログオンしているユーザー専用のプリンタードライバー、Epson Print Admin お知らせツールがダウンロードできます。

ユーザー、プリンター管理

ユーザーやプリンターは個別、またはまとめて登録、運用ができます。

ユーザー

ユーザーの登録は 1 アカウントずつ登録する方法と CSV ファイルに記述して一括で登録する方法があります。
LDAP サーバーと連携すると LDAP サーバーを参照する属性などを設定後、Epson Print Admin サーバーとデータを同期し
てユーザーを登録します。同期して登録したユーザーはユーザーページのパスワード設定が不要になり、ディレクトリ
サービスサーバーに登録しているユーザー ID とパスワードでログオンできます。
LDAP サーバーで削除されたユーザーは同期時に Epson Print Admin サーバーから削除されます。

所属

組織や職制などによって「所属」を作成し、ユーザーを所属させることができます。「所属」で設定したルール / ポリシーは所属するユーザーに適用できます。LDAP 管理ユーザーは LDAP サーバーのドメイン名で所属が作成され、変更できません。

プリンター

プリンターの登録は IP アドレス、ネットワークアドレス、IP アドレス範囲のいずれかを指定して、ネットワークを探索して行います。

登録したプリンターのプリンター名、場所、備考、IP アドレスの情報は CSV ファイルを使ってインポートしたりエクスポートしたりして更新できます。

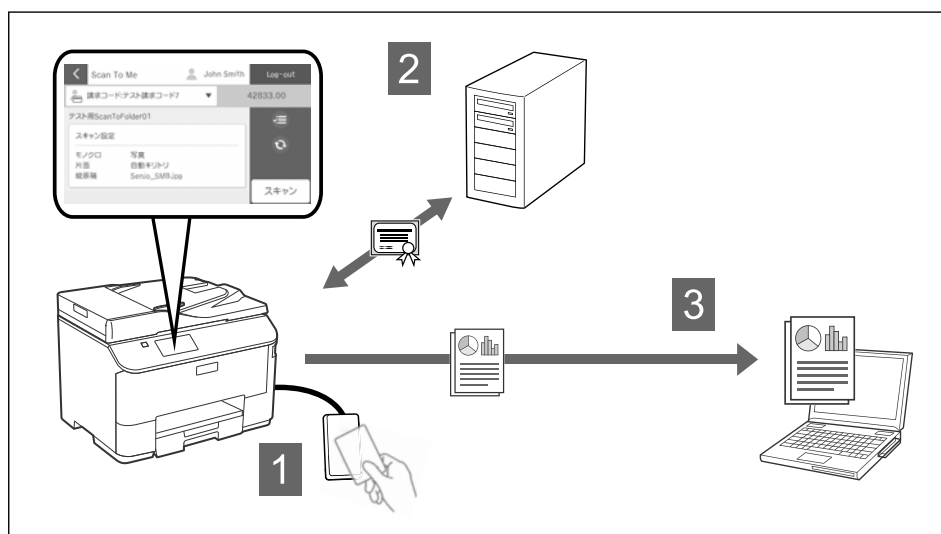
ルール / ポリシー

ユーザーや所属ごとに、使用できるプリンターや使用できる機能を設定できます。

定型スキャン

スキャンしたドキュメントに対する動作を登録できます。設定できる動作は以下の通りです。

- スキャン先
ネットワークフォルダー、メール
- スキャン設定
- 利用できるユーザー
- スキャンして自分に送信
ユーザーはプリンターで[スキャンして自分に送信]を選択して自分のメールアドレスにスキャン結果を送信できます。



ルール印刷

「文書ファイルはモノクロ両面で印刷する」「プレゼンテーション資料は割り付けて印刷する」といった印刷のルールを作成して、ユーザーや所属に適用できます。

主に以下の印刷ジョブにルールを作成できます。

- ジョブの種類：Word や Excel など特定のアプリケーションソフトからの印刷ジョブ
- 印刷指定：カラーで印刷、片面で印刷、割り付けされていないなどの印刷方法で送られた印刷ジョブ

ルールから外れた場合、以下の動作を指定できます。

- 印刷を中止する
- 印刷設定を変更して印刷する
- ユーザーに問い合わせて処理を選択する

ルール印刷登録

*の付いている項目は必須です。

ルール印刷名 *

条件

ジョブ種類の指定

ジョブ名の指定

☒ 部分一致 ☐ 前方一致 ☐ 後方一致

動作

☒ 中止する

利用可能時間帯

システム管理者はプリンターを使用できる時間帯を制限できます。

利用可能時間帯登録

*の付いている項目は必須です。

利用可能時間帯名 * :

利用可能時間帯 :

曜日 *
☐ 日曜日 ☐ 月曜日 ☐ 火曜日 ☐ 水曜日 ☐ 木曜日 ☐ 金曜日 ☐ 土曜日

時間帯 *
 ~ ☐ 終日

コスト管理につながる設定

印刷やコピー、ファクスなどの操作や消費する用紙に、経費に当たるコストを設定できます。プリンターを使用するとユーザーは自分の持っているクレジットを消費していきます。

クレジットはユーザーが持っているお金に、コストはプリンターの使用料金に例えることができます。

例えば、1 ページ印刷する料金を 5 円に設定してあるプリンターで 1 ページ印刷をすると、ユーザーは 5 円支払うことになります。

ユーザーはクレジットの残高がなくなるとプリンターの操作ができなくなります。

定期チャージ

ユーザーに定期的にクレジットをチャージできます。

毎日、毎週などチャージする間隔や残高の扱いなどを設定できます。

コスト設定

一つの操作ごとに消費するコストを設定できます。

以下の設定レベルがあります。

- 簡易設定：
印刷 / コピー / メモリー印刷やスキャン、ファクス送信の 1 ページごとのコストを設定できます。
- 標準設定：
カラー、モノクロ別にコストを設定できます。
- 詳細設定：
1 ジョブあたりのコストや、1 ページあたりのコストを用紙サイズごとに 1 枚、カラー、モノクロで個別設定できます。

コスト設定登録

*の付いている項目は必須です。

コスト設定名 *

設定タイプ

印刷

標準設定

簡易設定

標準設定

詳細設定

モノクロ1ページのコスト *

スキャン

1ページのコスト *

ファクス送信

1ページのコスト *

OK キャンセル

レポート出力

ユーザーや機器、使用状況など、詳細なレポートを出力できます。

以下のレポートを出力できます。

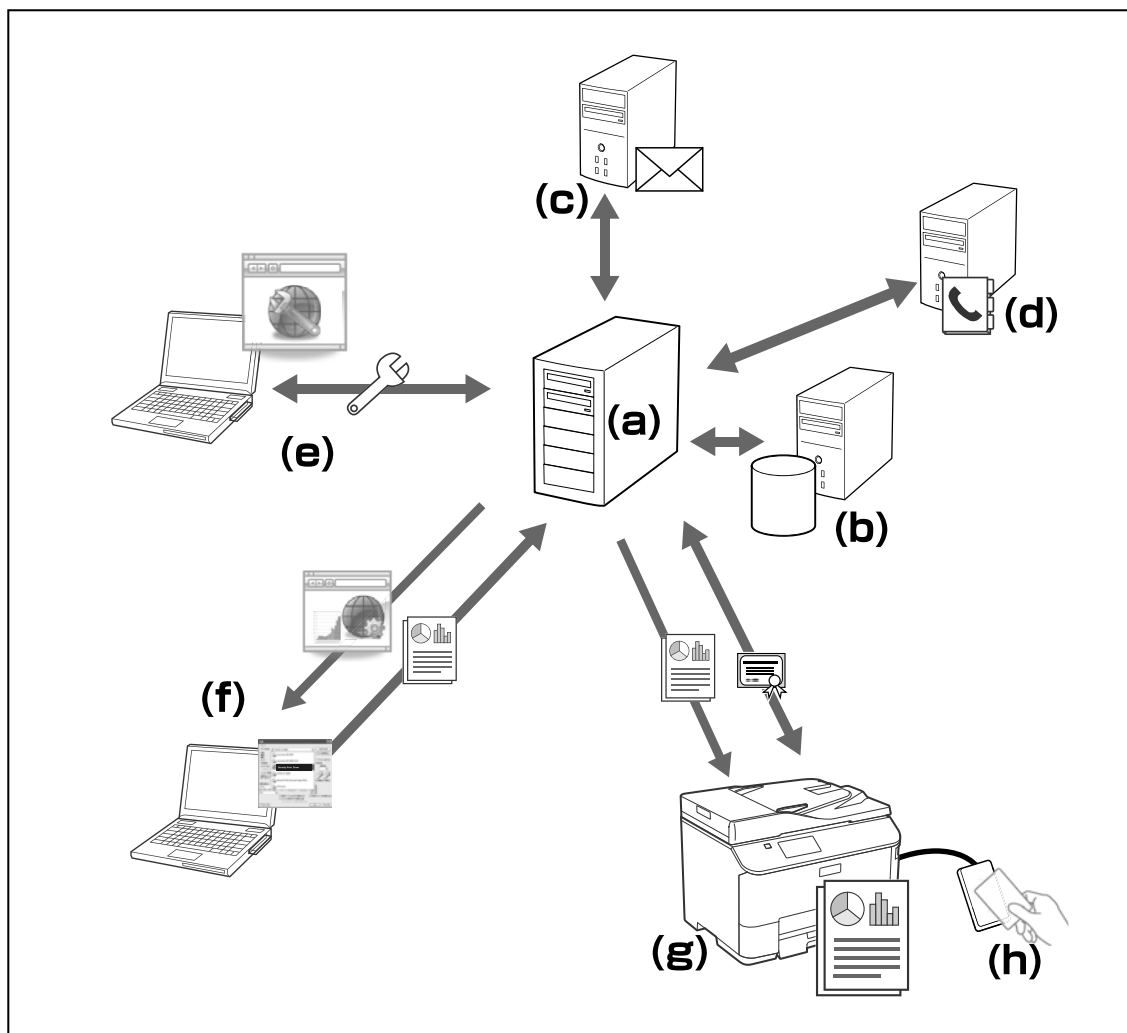
- ユーザー別のコストレポート
- ユーザー別のページ数レポート
- ユーザー別の用紙サイズ別ページ数レポート
- ユーザー別のルール印刷レポート
- 所属別のコストレポート
- 所属別のページ数レポート
- 所属別 / 用紙サイズ別のページ数レポート
- 所属別のルール印刷レポート
- プリンター別のページ数レポート
- プリンター別 / 用紙サイズ別のページ数レポート
- 請求コード別のコストレポート
- 請求コード別 / 所属別のコストレポート
- コストランキングレポート
- 環境レポート
- 利用履歴レポート

レポート一覧

カテゴリー	レポート名
ユーザー	コストレポート
	ページ数レポート
	用紙サイズ別ページ数レポート
	ルール印刷レポート
所属	コストレポート
	ページ数レポート
	用紙サイズ別ページ数レポート
	ルール印刷レポート
プリンター	ページ数レポート
	用紙サイズ別ページ数レポート
請求コード	コストレポート
	所属別のコストレポート
システム	コストランキングレポート
	環境レポート
	利用履歴レポート

システム構成

Epson Print Admin のシステム構成は以下の通りです。



- a : Epson Print Admin サーバー
- b : SQL サーバー（データベースを別サーバーにする場合）
- c : SMTP サーバー
- d : LDAP サーバー（アカウント管理を連携する場合）
- e : クライアントコンピューター（管理者権限）
- f : クライアントコンピューター（ユーザー権限）
- g : プリンター
- h : 認証装置、認証カード

構成要素

a. Epson Print Admin サーバー

Epson Print Admin が動作するコンピューターです。

動作環境

最小システム

CPU	2.0 GHz 以上の x86 または x64 プロセッサ
メモリー	2 GB 以上
ハードディスク	50 GB 以上の空容量（データベース容量を除く）
ディスプレイ	1024 × 768 以上



ネットワークの通信速度やプリンター数、ユーザー数など、使用する環境に合わせてシステム構成を検討する必要があります。

OS

OS	サービスパック	エディション
Windows Server 2008 (32bit/64bit)	Service Pack 2 以降	Standard / Enterprise / Datacenter
Windows Server 2008 R2	Service Pack 1 以降	Standard / Enterprise / Datacenter
Windows Server 2012	-	Essentials / Standard / Datacenter
Windows Server 2012 R2	-	Essentials / Standard / Datacenter

必須ソフトウェア

Epson Print Admin の動作に必要なソフトウェアです。

Windows Server 2012 以降に標準でインストールされています。

ランタイム	.NET Framework 4.5 以降
-------	-----------------------

Web サーバー

Epson Print Admin 内で動作する Web サーバーです。

OS	IIS バージョン
Windows Server 2008	7.0
Windows Server 2008 R2	7.5
Windows Server 2012	8.0
Windows Server 2012 R2	8.5

仮想環境での動作

以下の仮想環境でも動作します。パフォーマンスが低下することがあります。

仮想環境	バージョン
Hyper-V	動作する OS に対応したバージョン
VMWare	vSphere Ver.4.1、5.5

b. SQL サーバー

Epson Print Admin の印刷ジョブやログなどが記録されるデータベースです。

運用中の SQL サーバーを使用できます。

Microsoft SQL Server 2014 Express を使用する場合は用意する必要がありません。

Microsoft SQL Server 2014 Express*
Microsoft SQL Server 2008
Microsoft SQL Server 2008 R2
Microsoft SQL Server 2012
Microsoft SQL Server 2014

*：本システムのパッケージに同梱されています。

c. SMTP サーバー

対応している認証方法及び暗号化方式は以下の通りです。

項目	設定
認証方法	認証なし、SMTP 認証、POP before SMTP
暗号化	暗号化なし、StartTLS、SSL/TLS

d. LDAP サーバー

ユーザーを管理している別サーバーと連携できます。対応しているディレクトリーサービスは以下の通りです。

サービス名	バージョン
Active Directory	Windows Server 2008, Windows Server 2008 R2, Windows Server 2012, Windows Server 2012 R2
OpenLDAP	Ver.2.3, Ver.2.4

e/f. クライアントコンピューター

システム管理者やユーザーのコンピューターです。管理者ページ、ユーザーページの操作、印刷を行います。

管理者用ページは Windows のみ対応しています。

OS

Windows

オペレーティングシステム	サービスパック	エディション
Windows Server 2008 (32bit/64bit)	Service Pack 2 以降	Standard / Enterprise / Datacenter
Windows Server 2008 R2	Service Pack 1 以降	Standard / Enterprise / Datacenter
Windows Server 2012	-	Essentials / Standard / Datacenter
Windows Server 2012 R2	-	Essentials / Standard / Datacenter
Windows Vista	Service Pack 2 以降 .NET Framework 3.5 以降	Business / Enterprise
Windows 7	-	Professional / Enterprise
Windows 8 / 8.1	-	Professional / Enterprise
Windows 10	-	Pro / Education /Enterprise

Mac OS X

オペレーティングシステム	バージョン
Mac OS X	10.6.8 以降

対応ブラウザー

ブラウザー	バージョン
Internet Explorer	8 以降
Microsoft Edge	Ver.20 以降
Google Chrome	Ver.40 以降
Mozilla Firefox	37 以降
Safari	5.x 以降（Windows 版は除きます。）

g. プリンター

Epson Open Platform に対応している必要があります。

Epson Open Platform は、エプソン製プリンターに Epson Print Admin サーバーが提供するユーザーインターフェイスを操作パネルに表示し、サーバーを使った様々な機能を実現するプラットフォームです。

プラットフォーム	バージョン
Epson Open Platform	1.0

h. 認証装置、認証カード

認証カードを使用した認証を行う場合に必要です。動作確認済みの認証装置と認証カードの情報は以下の Web サイトで確認できます。 <https://openplatform.epson.biz/download/op/>

付録

商標など

- EPSON および EXCEED YOUR VISION はセイコーエプソン株式会社の登録商標です。
- Microsoft、Windows、Windows Vista は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- Mac OS、OS X、Safari は米国およびその他の国で登録された Apple Inc. の商標です。
- そのほかの製品名は各社の商標または登録商標です。

© Seiko Epson Corporation 2016. All rights reserved.

ご注意

- 本書の内容の一部または全部を無断転載することを禁止します。
- 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容にご不明な点や誤り、記載漏れなど、お気づきの点がありましたら弊社までご連絡ください。
- 運用した結果の影響については前項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品が、本書の記載に従わずに取り扱われたり、不適當に使用されたり、弊社および弊社指定以外の、第三者によって修理や変更されたことなどに起因して生じた障害等の責任は負いかねますのでご了承ください。